

梁川ホームだより

●平成18年8月24日発行

No.
18

発行責任者

社会福祉法人信達福祉会 総合老人福祉施設梁川ホーム施設長 八巻 國夫
福島県伊達市梁川町宇東土橋65-1 TEL 024 (577) 6111(代) FAX 024 (577) 6115
ホームページアドレス <http://www.shintatsu.jp>

事業内容

- 特別養護老人ホーム 定員 80名
- 短期入所生活介護 (ショートステイ) 定員20名
- デイサービスセンターⅠ型
- デイサービスセンターⅡ型
- 梁川地域包括支援センター
- ケアハウス 定員30名
- 指定居宅介護支援事業所

総合老人福祉施設
〔梁川ホーム運営理念〕
安全・安心・ゆとりの

梁川ホーム

1. 梁川ホームは、利用者の主体性と自主性を尊重し、人間としての尊厳に根ざした介護を進めます。
1. 梁川ホームは、家族・地域社会との連携を密にし、あたたかい家庭的環境を築きます。

梁川ホーム
夏祭り

華やかに、にぎやかに 踊りの輪!!

7/30



心配された雨もあがり、待ちに待った梁川ホームの夏祭りは、ひろせ梁川太鼓の勇壮な太鼓の演奏で盛大に始まりました。

このイベントは、施設利用者、家族、職員そして地域の皆様の地域間交流を深める場として毎年開催し、今年で九回目を迎えることができました。

この間、多くのご協賛、ご協力いただきました関係団体の方々、地域住民の方々に心から感謝すると共に、ご協力いただきました皆様に御礼申し上げます。

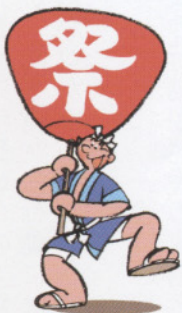
今年もたくさんの屋台が立ち並び、思い思いにおでん、焼き鳥、ビールやアイスクリームなどを食べながら、盆踊りや太鼓の響きを楽しみました。

特に今年は華やかなフラダンスや、昔懐かしいちんどん屋さんの出し物、よさこい踊りがあり、夏祭りらしい雰囲気味わうことが出来ました。

また、会場内では、毎年好評なバザーが行われ、多くの方々に楽しんでいただきました。今回も一九五、三四六円の収益がありました。

これは来年度の夏祭り運営費に利用させていただきます。ご支援、ご協力ありがとうございました。とうござい

ました。



特集17「人間尊重の 施設づくりに向けて」

梁川ホーム運営理念の具現化への第一歩

苦情解決委員会を開催

去る六月十六日（金）、

社会福祉法人信達福祉会の苦情解決委員会が梁川ホームにおいて開催されました。

当日は法人内三施設（あつかし荘・梁川ホーム・川俣ホーム）の苦情

解決委員が出席し、平成十七年度の事業報告並びに平成十八年度の事業計画の報告を行なった後、法人の顧問弁護士で苦情解決委員会の第三者委員でもある千葉和彦先生より、「人権擁護について」という演題で講話を伺いました。講話の内容について概要をお伝えいたし

ます。

『リスクマネジメントとは、根本的な危機が生じた時にどのように対応するかを検討し、実際に対応するための組織のことを言います。』

今回は、リスクマネジメントの現場でのあり方について話をしたいと思っています。

ある施設でショートステイを利用中に事故が起き、裁判となり現在も継続しているケースです。裁判所は和解の方向で話を進めています。

ショートステイで二泊した八十才の女性、二晩目にプレイルームで座っているのを発見され居室に誘導されて寝ましたが、翌日になり骨折していることが判明しました。

どうして、何処でどんな風に骨折してしまったかはわかりませんでした。彼女のショートステ

イ利用に関する引継ぎの中では、歩行にふらつきがあり注意を要すると説明されていました。

また、彼女は一晩目にベッドからおりて徘徊していたと夜勤者の記録にありました。

しかしそれは夜勤者が直接発見したのではなく、他の利用者から話を聞いてそれを日誌に記入したということでした。

介護士は複数いたのですが、誰も彼女の行動には気がつかなかったそうです。

そして更に、一晩目の彼女の行動が翌晩の夜勤者には伝わっていませんでした。

以上のことの外に、裁判を進めていく過程でわかったことですが、実は施設の入所者数に対して夜勤者数が足りなかった

苦情解決委員会 第三者委員梁川ホーム担当

戸 昌 子	元 民 生 児 童 委 員
堀 江 末 子	人 権 擁 護 委 員

事業所名	苦情受付担当者	苦情解決責任者
特別養護老人ホーム 梁川ホーム	副施設長 佐久間紀明 処遇部長 穴戸幸子 総括主任介護士 鈴木喜久	施設長 八巻 國夫
梁川ホーム (ショートステイ)	副施設長 佐久間紀明 処遇部長 穴戸幸子 総括主任介護士 鈴木喜久	
梁川ホーム デイサービスセンター	副施設長 佐久間紀明 デイサービス担当部長 広川きみよ	
梁川ホーム指定居宅 介護支援事業所	副施設長 佐久間紀明 総括主任生活指導員 奥川 浩美	
伊達市梁川地域 包括支援センター	副施設長 佐久間紀明 総括主任看護師 佐藤美紀子	
ケアハウス広瀬	副施設長 佐久間紀明 総括主任生活指導員 大槻 恵子	

梁川ホーム各事業所への皆様のご意見・ご要望・苦情等の相談窓口は別表の通りです。どうぞお気軽に御相談下さい。

事故件名	特養	短期	通所	ケアハウス
骨折	1	1	0	1
転倒	51	13	0	5
転落	12	1	1	2
すり落ち	10	2	0	3
尻餅	16	3	0	0
打撲	3	0	0	1
皮下出血	9	1	0	0
裂傷	6	6	1	0
擦過傷	6	2	0	0
表皮剥離	12	2	0	0
褥瘡	1	1	0	0
火傷	2	0	0	1
物に挟まる	0	0	0	0
薬の事故	10	0	0	0
嚥下の事故	4	2	0	0
異食	10	1	0	0
チューブの事故	11	2	0	0
入浴の事故(除外傷)	1	1	0	0
その他	離園	3	0	0
	暴力	0	0	0
	経済的損失	0	0	0
	その他	0	0	0
計	168	38	4	13
合計	223			

らしい節もあったそうです。
この夜勤者体制の現状からすると、現場の職員は忙しくて引継ぎの時間もきちんと取れなかったのかもしれない。
そして職員が我慢をしていたのではないかと？上司に「忙しいのでどうにか出来ないでしょうか？」と相談出来る体制が取れていなかったのでは

はないかと強く感じました。
リスクマネジメントにおいて、利用者を主体にした個別処遇の大切なことはよく語られますが、リスクマネジメントをうまく回していくために、働いている職員が施設という組織の一員としてどのように行動したら良いか常に把握しておく必要があります。

職員がそれぞれの立場でやらなければならないことをやっていくために、職制というものがあります。職名、職種により職務内容は異なりますが、職員は自分が命令を受けた職務を遂行しなければなりません。

ただ、職員が職務を遂行するためには我慢することでもありますが、限界を超えてまで我慢はしないで欲しい。何故なら、職員が職務上の問題を個人の中に閉じ込めたままにしていると、最終的には利用者にしわ寄せが行ってしまうからです。

利用者の日常生活の安全や安心を保障していくことがリスクマネジメントの基本姿勢であるのには言うまでもありませんし、職員の人数や組織上の問題が原因で利用者の安全が保障出来ない

いようなことがあつてはなりません。そうならないためには、職員があまり無理をせずに言うべきことは言うて上司に解決を委ねること、それが出来るような組織作りをしていくことが非常に大切であります。』

事故状況報告

先にお知らせしました苦情解決委員会の席上、平成十七年度の事故報告、苦情受付報告、身体拘束の状況報告も行われました。

昨年度中の梁川ホームにおける事故発生件数の総数は特養、ショートステイ、デイサービス、ケアハウスを合わせ223件でした。事故の状況については、別表のとおりです。

一昨年度の事故件数は二一六件でしたので、事故の件数は七件増えていきます。事業所別では、ケアハウスとデイサービスの事故が増え、特養と短期入所では若干減りました。

ケアハウスでの事故の要因として、一つには入居者の加齢による身体状態の低下が上げられると思います。要介護状態、要支援状態の利用者さんも増えてきている現在、サービス内容や事故防止に向けての対応の見直しが必要とされていることを痛切に感じました。

苦情受付については、特養で一件、居宅介護支援事業所で一件あがりましたが、いずれも相談援助業務で事務処理の不手際についての苦情をいただいています。

また身体拘束については、経管栄養食を摂取される利用者の方が栄養チューブを抜いてしまわないようにということや、ご家族の同意のもとに期間を限定してミトンの手袋を使用させていたたり、腹帯を使わせていたなどのケースについて報告しています。



温泉!お料理!サイコー!

梁川ホーム

今年も温泉に行ってきた



今年、梅雨が長くお天気になるのが待ち遠しかったです。ホームの利用者の方々も「今日も天

晴れる日が多くなるこれから、外出機会の少ない利用者の方に出来るだけ外出していただけるように、利用者の方の意見を取り入れてドライ

気悪いねえ」とがっかりした表情でしたが、そんな中でいかに楽しみを見出し、季節感を味わっていただくことができるか、私たち職員はあれこれと知恵を絞っています。

さて、先日、日帰り温泉旅行へ行ってきました。例年なら一泊の温泉旅行なのですが、体力的に難しい方でも日帰りなら行ってみたいと要望があり計画しました。初めて温泉に行くという方もいら

いつも施設では一人用



皆におみやげ、どれにしようかな?

の浴槽ですが、この日はかりは大きなお風呂と露天風呂を満喫。その後に昼食です。

旅館の方で軟らかく食べやすいように調理して下さったり、お粥を炊いていただいたりと大変配慮していただきました。

盛り付けもきれいで、おいしいと箸も進んでいました。食後は、休憩したり、売店で買物したり、それぞれに過ごしていただいてから帰途につき、大変満足していただけた様子でした。

今回、お世話になりました、摺上亭大鳥様には、事前の打ち合わせから快く引き受けて下さり、大変良くしていただきましたことに本当に感謝しております。

利用者の皆様に楽しんでいただけるのも地域の

あきらめないことの大切さ!

皆様の温かなご協力があるってのことだと感じております。これからの利用者の皆様にはいろいろな行事に参加していただき、ますます、お元気に過ごしていただきたいと思います。

当ホームの最高高齢者は一〇四歳の中山ノフ様です。高齢のため、ベッド上で過ごす時間も長く、そのため入所当時はオムツをしていましたが、最近、起きてトイレの前を通るたび、「おしっこ!」と訴えられるので、まさかと思いつながらトイレに座っていたかどうか、確かに排尿されたではあるまいか。

「居合わせた職員は、



中山ノフ様

皆で拍手喝采!」

高齢で今さら危険を冒してまで、トイレで排泄していただく必要があるのか?という意見もありましたが、例え高齢でも身体が動かなくなっても、やはりオムツではなくトイレで排泄することの方が普通の生活であり、気持ちが良いのではないのでしょうか。今回、ノフ様からは、本当にあきらめないことの大切さを教えていただいたような気がします。

9月から12月までの主な行事予定

- 9月 敬老会
- 10月 バスハイク
- 11月 運動会・温泉旅行
- 12月 クリスマス
- 毎月
 - ★書道クラブ
 - ★陶芸教室
 - ★将棋クラブ
 - ★居酒屋
 - ★ボランティア喫茶
- ★誕生会など行っています。
- どうぞご参加下さい。



デイサービスセンター

介護予防・個別機能訓練

頑張ってます



今年度から、介護予防、個別機能訓練がスタートすることとなり、一月より快フイットネス研究所所長の吉井先生を講師に、研修を重ねてまいりました。

まだ、スタートして日は浅いのですが、健康体操と称して、円になり複数人で行ったり、職員と一対一で行ったりと、さまざまな形で職員・利用者さん共々頑張っております。

楽しそうに参加されている方、真剣に行う方、中になぜこんな事をやるの？とくたびれるからいやだ、などとおっしゃる方もいらっしやいます。そのような時には、その体操によってどのような効果があるのか、生活に役立つかの説明させていただきます。

早速効果が表れた方、



吉井先生のご指導を受ける

まだ効果のみられない方、さまざまな利用者さんがいらっしやいます。変化のみられない利用者さんには、すぐに効果が表れなくても、続けていくうちにきつと変化が表れます、とりあえず三ヶ月頑張ってみましょうとお話しています。



さっそく健康体操を始める

● だきました。
● とても安定して歩けるようになったと、家に帰ってから嬉しそうに報告してくれたんですよ。
● 訓練後、家に帰ってから、復習だと言って自分で手を動かしていました。
● (口腔機能向上訓練で) 声が前より出るようになりました。
● 送迎の車の中で、「こんなに腕が上がるようになったの」と腕を上げて見せてくださった利用者さんもいらっしやいました。
● 立ち上がりや歩行が楽になった、との声を聞きますととても嬉しくなります。



ボール運動



これからも、介護予防を通して利用者の皆さんの笑顔が見られますよう職員一同頑張ります。利用者の皆さん、無理をしないで続けましょうね。



バランス訓練



変形スクワット



歩行訓練

ケアハウス広瀬

介護予防体操を 始めてから 4ヶ月が経って



四月のホームだよりで介護予防体操を、ケアハウスで始めたことをご報告しましたが、その後どうなったかお知らせします。まず、今も毎日介護予防体操を続けています。職員が呼びかけしなくても、午前十時になると、三々五々にケアハウスの皆さんが集まってきて体操を始めます。



利用者の佐藤禧子さんにインタビューしてみました。

「介護予防体操を始めてみて効果はありましたか?」「はい、よくなったよ、痛みが無くなったの。私

は、皆さんが介護予防体操をやっていることを知らずにいて、途中から参加しました。初めて三週間ほどたったころだったかな、あんなに痛かった右肩が軽くなり、痛みが薄らいできているのに気がつき、それがうれしくて、今度は用事は午後に戻し、午前中は必ず体操に参加することにしました。

今までは、湿布を貼っても注射をしても、治らなかった痛みが消え、両膝も痛かったけど、今はときどき痛むだけになりました。

歩くのも今までは、足が大地につかない感じで、いつもフワフワと歩いていたのが、大地をしっかり踏みしめて歩けるようになりました。ホント、うれしいですよ。今度は、両足首、右手首の痛いのが、治らないかなあと思っています。」

コチコチになっていた身体を、体操して動かすことによってほぐれ、痛みが軽減されたのだと思



ゆっくりと有酸素運動で身体をほぐすようにやっています。

います。皆さんのお役に立ててよかったです。介護予防体操を今後も続けていきます。



盆踊りを踊るオエさん

一〇一歳の高橋オエさんが、前々から

「今年の夏祭りも踊るからね。」と話していたのは耳にしていたんですが、まさか本当だとは思わずに、軽い気持ちで、「うんうん、踊ってね、記念に写真撮ってあげますね。」と、またまた、かるーい約束をしてました。夏祭り当日、オエさんは、赤い毛糸の帽子探しにおおわらわ。ひよっとして踊るつもりと頭をかすめ



「かっこ悪いから写さんな!」



たが、まさかあ、彼女は、真正正銘の一〇一歳だよ、踊れるわけがないとつい油断! 肝心の証拠写真を撮り損ねてしまいました。

上の写真でなんとか踊っているのをわかっていただけるでしょうか。

地域の方々が多数参加されるホームの夏祭りは、利用者の方にとっても、職員にとっても、華やかで、どこか懐かしい、一大イベントです。

皆で踊る盆踊りに心地よさと皆がいる心強さを感じ、翌日も、翌々日も余韻が残っていた今年の夏祭りでした。

上手とおだてられ、調子づいちゃった



伊達市梁川地域包括支援センター 梁川ホーム指定居宅介護支援事業所

地域 大館地区高齢者の 連携 健康相談開催

地域支援事業の中の介護予防事業による、地域との連携において「高齢者と健康」と題し、地元大館地区の皆様方と交流を持たせていただきました。介護保険・地域包括についての説明と、ねたきりや認知症にならない・させないための注意点についての話のあと、血圧測定を行い皆様方と和気あいあいと時間を過ごすことが出来ました。

介護保険制度の説明では、制度改正後の包括支援センターとの関わりについて理解していただき、サービス利用についても、介護保険を理解された上での制度変更の説明に納得の表情がうかがわれました。また、厚生労働省で定められている基本チェックリストを使

当日の様子をご紹介します



参加された皆様は真剣に話を聞いてくださいました

って、参加者の方と一項目ごとに読み上げながら記入していききました。このチェックリストによって、どの機能が低下してきているのかがわかります。今回は、梁川町内の大館地区にお邪魔いたしましたが、皆様のご要望が

基本チェックリストです。一度やってみてはいかがでしょうか。

でもあれば、何時でも伺います。お声を掛けたい。また、総合相談の窓口になりますので、遠慮なくご相談ください。

総合相談・懇談会 要請窓口

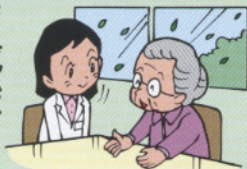
伊達市梁川地域包括支援センター

(総合老人福祉施設梁川ホーム内)

TEL (577) 6111

介護に関することは
こちらでもご相談
お受けします。

介護保険のこと、介護用品のことなど、介護に関するご相談をお受けいたします。どうぞお気軽にご相談ください。



梁川ホーム指定
居宅介護支援事業所
TEL (577) 6111

No	質問項目	回答 (いずれかに○を付けて下さい)	
1	バスや電車で1人で外出していますか	はい	いいえ
2	日用品の買い物をしていますか	はい	いいえ
3	預貯金の出し入れをしていますか	はい	いいえ
4	友人の家を訪ねていますか	はい	いいえ
5	家族や友人の相談にのっていますか	はい	いいえ
6	階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか	はい	いいえ
7	椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか	はい	いいえ
8	15分位続けて歩いていますか	はい	いいえ
9	この1年間に転んだことがありますか	はい	いいえ
10	転倒に対する不安は大きいですか	はい	いいえ
11	6ヶ月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか	はい	いいえ
12	身長 cm 体重 kg (注)		
13	半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか	はい	いいえ
14	お茶や汁物等でむせることがありますか	はい	いいえ
15	口の渇きが気になりますか	はい	いいえ
16	週に1回以上は外出していますか	はい	いいえ
17	昨年と比べて外出の回数が減っていますか	はい	いいえ
18	周りの人から「いつも同じ事を聞く」などの物忘れがあるとされますか	はい	いいえ
19	自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか	はい	いいえ
20	今日が何月何日かわからない時がありますか	はい	いいえ
21	(ここ2週間)毎日の生活に充実感がない	はい	いいえ
22	(ここ2週間)これまで楽しんでやれていたことが楽しめなくなった	はい	いいえ
23	(ここ2週間)以前まで楽にできていたことが今ではおっくうに感じられる	はい	いいえ
24	(ここ2週間)自分が役に立つ人間だと思えない	はい	いいえ
25	(ここ2週間)わけもなく疲れたような感じがする	はい	いいえ

(注) BMI=体重(kg)÷身長(m)÷身長(m)が18.5未満の場合に該当とする

夏祭り協賛団体様

(敬称略)

梁川町民生児童委員協議会・梁川町民生児童委員協議会女性部・梁川地区社会福祉協議会・梁川町観光物産振興協会・梁川町文化団体連絡協議会・梁川町商工会・梁川第三長寿会・梁川ライオンズクラブ・梁川婦人会・栗野婦人会・社団法人伊達市シルバー人材センター・梁川支所・新開町内会・J・Aふれあいグループつくし会・ボランティアひろせ・ボランティアコスモス・ほどはら授産所・たけの子の家・ひろせ梁川太鼓・堰本太鼓愛好会・梁川ホーム家族会・伊達市消防団・伊達地区交通安全協会・梁川分会・梁川町防犯協会・山本マッソー・なんざわ治療院・本町フラダンスクラブ・C・I・A・梁川町児童館

誠にありがとうございました

ボランティアの
来園状況(平成18年4月)
(平成18年7月)

▽第三長寿会様 (梁川町) : 除草作業▽山桃永好会様 (霊山町) : 舞踊▽文月 (ふみづき) 様 (伊達町) : 舞踊▽大友流舞踊研究若竹会様 (保原町) : 舞踊▽梁川中学校二年生幕田夕夏様、橋内智恵希様、坂田裕香様、佐藤瑞穂様、樋口野之香様 (梁川町) : お年寄りとの触れ合い▽渋谷要様 (梁川町) : お年寄

りとの触れ合い

■開所記念

▽梁川女声コーラス様 (梁川町) : 合唱▽ボランティアひろせ様 (梁川町) : 利用者介助

■ちまき作り

▽J・Aふれあいグループつくし会様 (梁川町) : ちまき作り

■梅酒作り

▽J・Aふれあいグループつくし会様 (梁川町) : 梅酒作り

■七夕

▽梁川駅前婦人会様 (梁川町) : 歌・舞踊

■夏祭り(個人)

▽羽田ひとみ様 (梁川町) 菅野直樹様 (保原町) 斎藤裕美様 (保原町) 清水目麻里様 (保原町) 菊池武徳様 (保原町) 佐々木博也様 (盛岡市) 須藤貴史様、渡辺譲様 (福島市) 佐藤大陽様、富田大二様 (伊達市)

■定期

▽J・Aふれあいグループつくし会様 (梁川町) : ボランティア喫茶▽梁川ホーム会様 (梁川町) : 理髪▽梁川陶芸サポーター会様 (梁川町) 特養陶芸教室指導▽丹野隆雄様 (梁川町) : ケアハウス陶芸教室指導▽梁川町将棋愛好会様 (梁川町) : 将棋クラブ▽伊達方部退職公務員連盟女性部様 (梁川町) : 入所者との対話▽横山蔦子様 (梁川町) : 書道クラブ指導▽山本マッソー様 (梁川町) : デイサービスでマッソー▽三浦理容店様 (梁川町) : デイサービス利用者の理髪▽梁川俳句会様 (梁川町) : 毎月ケアハウスに俳句を掲示▽鈴木順子様、高橋邦子様 (梁川町) : 裁縫▽タチバナ写

真館様 (梁川町) : 特養入所者の写真撮影▽椎名正枝様 (梁川町) : ケアハウスカラオケ指導▽菅野桃李様、敦賀サト子様 (保原町) : ケアハウス民謡教室指導▽岡崎安治様 (梁川町) : デイサービス利用者介助

【ご遺志】
宮口智子様
(故 宮口鉄男様)
船生 正様
(故 中井タケヨ様)
古山良衛様
(故 古山正吉様)
三浦末子様
(故 三浦ユキ子様)

ご芳志・ご遺志
ご寄付の状況(平成18年4月)
(平成18年7月)

【ご芳志・ご寄付・ご寄贈】

○社団法人伊達市シルバー人材センター 八巻和夫様 (梁川町) : お祝い○大阪藤夫様 (梁川町) : 紙オムツ等○宮口智子様 (梁川町) : 肌着等○馬場歯科医院様 (桑折町) : 入れ歯ケース○八巻ケイ子様 (梁川町) : T字帯等○野間良子様 (梁川町) : タオル○川崎修一郎様 (梁川町) : ちまきのひも○梁川駅前婦人会様 (梁川町) : ポックスティッシュペーパー○あさひ会様 (梁川町) : 七夕飾り

平成十七年度社会福祉法人
信達福祉会決算報告書をホーム
の掲示板に掲示してあります
すのでご覧下さい。

ホームページ開設

■アドレス

http://www.shintatsu.jp

8月1日より、信達福祉会(本部、あつかし荘、梁川ホーム、川俣ホーム)のホームページが開設されました。ホームページでは法人や施設の様々な情報を公開してまいります。

